


活動名		ウグイス笛			
概要	○竹の特徴を生かしてウグイス笛を創作する。				
ねらい	○竹の特徴を理解し、それを生かしながら創作する。 ○道具の特徴や使い方を理解し、正しく安全に取り扱う。 ○できあがった作品で遊ぶことで、創作の喜びを味わう。				
関連教科等	図画工作・音楽・総合				
指導形態	①自主活動で実施、②職員は活動の説明のみ行う、③職員が指導を行う				
時期	通年	時間帯	日中	対象	高学年～
場所	創作棟	人数	～80人／1部屋	所要時間	1.5～2時間
準備物	施設で準備できるもの		団体・個人で準備するもの		
	材料、小刀、サンドペーパー、鉛筆、きりホットボンド、ナタ、小づち		なし		
進め方・展開例					
内容			留意点		
活動前	○事務室で打ち合わせを行う。 ・ねらいの確認 ・人数、材料の数、活動の進め方			○職員からの指導が活動の説明のみの場合は、活動の進め方や安全面、片づけ等について十分確認する。	
活動の説明	○竹の特徴や道具の取り扱い方を説明する。 ・小刀、ホットボンド ○作り方の流れを説明する。			○小刀は、使うときだけ鞘から出し、自分の肩幅内で操作することを伝える。また、脇をしめて扱うよう指導する。⇒「刃物の扱い方シート」を活用する。 ○ホットボンドを使用する際には、やけどに注意させる。 ○創作説明用のシートを使用する。	
展開	①胴の竹（太い竹）の皮を平らに削る。（肉厚1mm程度） ②中央に直径8mm程度の穴をあける。 ③吹き口の竹（細い竹）の片方を斜めに削り取る。 ④胴の穴の付近に吹き口をつけ、音がでる場所を探す。 ⑤胴と吹き口をホットボンドで接着する。 ⑥飾りの竹をホットボンドで接着する。 ⑦後片づけをする。			○サンドペーパーで仕上げをするとよい。 ○電気ドリルで穴をあける場合は、必ず指導者が行うようにする。 ○サンドペーパーで仕上げをするとよい。 ○吹き方で鳴らない場合があるので、吹き方を指導する。（強く吹いてみるのがポイント）	
まとめ	○できた笛で音色を比べ合って楽しむ。 ○活動をふりかえり、よかったことや楽しかったことなどを発表し合う。				
評価	○竹の特徴を理解することができたか。 ○道具の特徴を理解し、正しい使い方を習得することができたか。 ○楽しみながら作品づくりに取り組むことができたか。				
発展	○竹の種類や太さなどによっても音色が違うことにも気づかせたい。 ○実際に竹藪に入って竹を切るところから始めてもよい。 ○横笛づくりなどにも挑戦することもできる。				